

SUNNY DAYS

大場再生 洋画展  
光の歓び



MITSUKOSHI  
日本橋本店  
[www.mitsukoshi.co.jp](http://www.mitsukoshi.co.jp)

発行 / 株式会社三越伊勢丹  
デザイン / 藤田 伸  
印刷 / GRAPHIC  
©2023 ISETAN MITSUKOSHI

OBASAISEI EXHIBITION

SUNNY DAYS

# 大場再生 洋画展

## 光の歓び

会期: 2023年5月3日(水・祝)～5月8日(月) [最終日午後5時終了]

会場: 日本橋三越本店 本館6階 美術特選画廊

### ごあいさつ

このたび、日本橋三越本店では4度目となる大場再生氏の個展を開催いたします。

季節や時間によって移ろう光の様、たえず揺れ動く木々や水面といった捉えがたいモチーフを柔らかなタッチで描きだす大場氏。

現場での細やかな取材・スケッチを経て描かれるその作品は、鑑賞者を現地にいるかのような感覚へと錯覚させます。

約3年ぶりとなる本展では、氏が長らく取材を重ね取り組んできたフランスに息づく風景を描いた作品のほか、静物なども一堂に展覧いたします。

ぜひこの機会にご高覧賜りますようお願い申し上げます。

日本橋三越本店

### 個展によせて

私が風景画を描くようになったのは、およそ20年前、ターナーの風景画を模写したときからでした。

それまで人物画を中心に制作していた私でしたが、もともとシスレー、モネ、ターナーの風景画も大好きでした。ですから文化庁の在外研修員としてロンドンに滞在していた時は、連日わくわくしながらテートブリテンに通ってターナー作品と向かい合い、その伸びやかなタッチに魅了されながら模写に熱中しました。

光、雲、風、空気、温度、湿度、音、水、植物、生き物たち・・・それらがすべてつねに動き、変化を続けているこの世界。それらを感じながら風景画を描くということは、なんと気持ち良いものだろう。これをきっかけに私は風景画を描く面白さに引き込まれていったように思います。

一方、ロンドン滞在中はレンブラントの自画像も模写しました。そして、その人物の表情の深さに圧倒され続けました。ダ・ヴィンチ作品に通じる哀しさも感じました。

「人物画は深く、風景画は気持ちよく」。言葉にするとたいへん軽くて恥ずかしいのですが、あのときの私の結論でした。

さて、今展は風景画を中心に展覧いたします。お気持ちよくご覧いただければ幸いです。

2023年4月

大場 再生





1. 八月のジヴェルニー 150号



2. 八月の水辺—MORET 150号





3. モネの池 50 50号

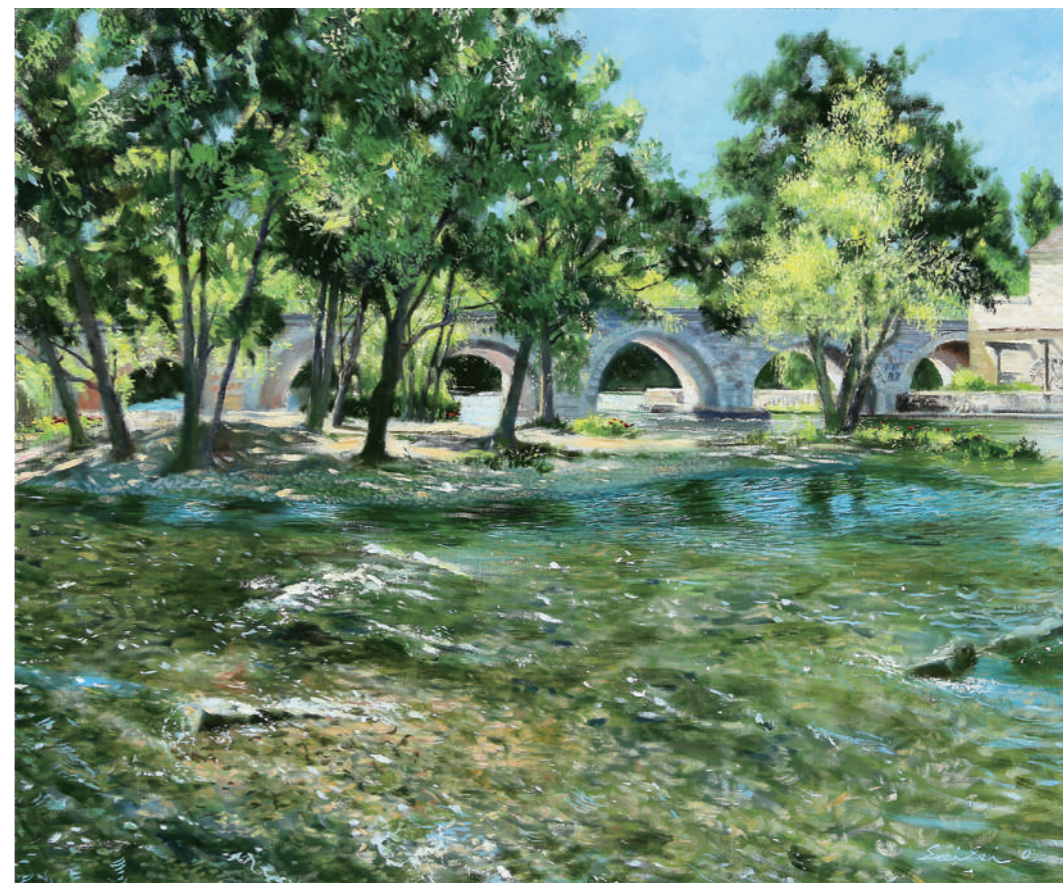


4. 夏のモレ・シュル・ロワン 30号





5. 夏の水辺—MORET 30号



6. 緑の水辺—MORET 20号





7. モネの池20 20号



8. ル・ドーム (Le Dome) 15号





9. カフェ・ド・フロール (パリ) 15号



10. 朝のカフェ (パリ) 10号





11. 夏の MORET 10号



12. 柳のある水辺—MORET 10号





13. ガーデンローズ 8号



14. パラ香る 10号



15. 矢車草 8号





16. モンパルナス通りの午後（パリ） 8号



17. 八月の街角（モンパルナス） 6号





18. 白い午後（モンパルナス） 6号



19. 15区のカフェ（パリ） 6号





20. 夏のロワン川—MORET 6号



21. パリの朝 4号



22. サンタントワヌ通りのカフェ(パリ) 4号





23. サン・ジェルマン・デ・プレの午後 6号大 水彩



24. サントントワヌ通りのカフェ(パリ) 6号大 水彩



25. サントントワヌ通りの朝(パリ) 6号大 水彩



## 大場 再生 *OBA SAISEI*



<https://www.saiseioba.tokyo>

### 図録掲載作品

1. 八月のジヴェルニー	150号	油彩
2. 八月の水辺—MORET	150号	油彩
3. モネの池 50	50号	油彩
4. 夏のモレ・シュル・ロワン	30号	油彩
5. 夏の水辺—MORET	30号	油彩
6. 緑の水辺—MORET	20号	油彩
7. モネの池 20	20号	油彩
8. ル・ドーム (Le Dome)	15号	油彩
9. カフェ・ド・フロール (パリ)	15号	油彩
10. 朝のカフェ (パリ)	10号	油彩
11. 夏の MORET	10号	油彩
12. 柳のある水辺—MORET	10号	油彩
13. ガーデンローズ	8号	油彩
14. バラ香る	10号	油彩
15. 矢車草	8号	油彩
16. モンパルナス通りの午後 (パリ)	8号	油彩
17. 八月の街角 (モンパルナス)	6号	油彩
18. 白い午後 (モンパルナス)	6号	油彩
19. 15 区のカフェ (パリ)	6号	油彩
20. 夏のロワン川—MORET	6号	油彩
21. パリの朝	4号	油彩
22. サンタントワヌ通りのカフェ (パリ)	4号	油彩
23. サン・ジェルマン・デ・プレの午後	6号大	水彩
24. サンタントワヌ通りのカフェ (パリ)	6号大	水彩
25. サンタントワヌ通りの朝 (パリ)	6号大	水彩

### 略歴

1952：富山市生まれ

1976：多摩美術大学デザイン科グラフィックデザイン専攻卒業

1982：独立展初出品（'90 独立賞 / '92・'92 奨励賞 / '94 会員推奨）

1991：文化庁主催現代美術選抜展（全国巡回）

1995：個展（横浜せんたあ画廊、2017年まで隔年開催）

1997：「木の会」展（銀座鈴木美術画廊 2022年まで 24回開催）

2002：「東日本の美～山」展出品（東京ステーションギャラリー）  
第5回人間讃歌大賞展・優秀賞 第20回伊豆美術祭・記念賞

2003：文化庁派遣新進芸術家在外研修員として英国へ留学  
EVOLUTION16（～'15年まで、日本橋高島屋・大阪・名古屋・京都）

2005：「個展～揺れ動く光の中で」（横浜高島屋、'09「光の言葉」も開催）  
「独立の作家たちとその周辺」展（佐久市立近代美術館）

2006：「出会いの翼」展（日本橋三越）  
「個展～風そよぐ」（蓼科高原バラクラ・イングリッシュガーデン）

2007：「個展～光の記憶」（日本橋高島屋）  
文化庁芸術家在外研修員制度40周年記念「旅」展（国立新美術館）

2009：北海道現代具象展招待出品（北海道立近代美術館ほか、'12も出品）

2010：「輝け、独立展」（日本橋三越、'11・'12も出品）

2012：個展（銀座ギャラリームサシ）

2013：個展（日本橋三越本店・JR 大阪三越伊勢丹）

2014：多摩美術大学教授に就任（～'20 退任）

「個展～光の伝説」（日本橋高島屋）

2017：「個展～光の調べ」（日本橋三越本店）

文化庁新進芸術家海外研修50周年記念展（日本橋高島屋、  
新居浜市美術館、茨城県天心記念五浦美術館、松坂屋美術館～'18）

「E.O-多摩美出身作家」展（日本橋三越本店 '18、'19、'20も出品）

「立の会」（日動画廊）

2018：「個展～ベニスに魅せられて」（横浜 AKIRA-ISAIO 画廊、'21も）

2020：「個展～光のまなざし」（日本橋三越本店）

2022：「十人の画家～ファインアートの精鋭たち」展（三越伊勢丹新宿店）

2023：「個展～光の歓び」（日本橋三越本店）

現在：独立美術協会会員、日本美術家連盟会員

### ■作品収蔵

佐久市立近代美術館

財団法人東日本鉄道文化財団

北里研究所

オランダロッテルダム・ワールドミュージアム

市川市

### ■著書

「スケッチ入門コツのコツ」（NHK 出版）

「水彩は、たのしい」（如月出版）